



TOYOTA BOSHOKU

東証1部 証券コード 3116

2021年度（2022年3月期）

第3四半期 決算説明会

開催日：2022年2月2日

目次

1. 2021年度第3四半期 決算状況
2. 2021年度 通期業績予想
3. 参考情報

目次

1. 2021年度第3四半期 決算状況

2. 2021年度 通期業績予想

3. 参考情報

1-1) 2021年度第3四半期 決算状況 連結決算概要

(億円)

	20年度 第3四半期実績		21年度 第3四半期実績		増減	
	金額	対前年比	金額	対前年比	金額	対前年比
売上収益	9,236	100.0%	10,349	100.0%	1,112	12.0%
営業利益	338	3.7%	424	4.1%	85	25.3%
税引前利益	333	3.6%	448	4.3%	114	34.4%
当期利益*	124	1.3%	244	2.4%	120	96.5%

*親会社の所有者に帰属する当期利益

1株当たり四半期利益	66円73銭	131円1銭		
為替レート	USドル	106円	111円	+5円
	1-円	122円	131円	+9円

売上収益

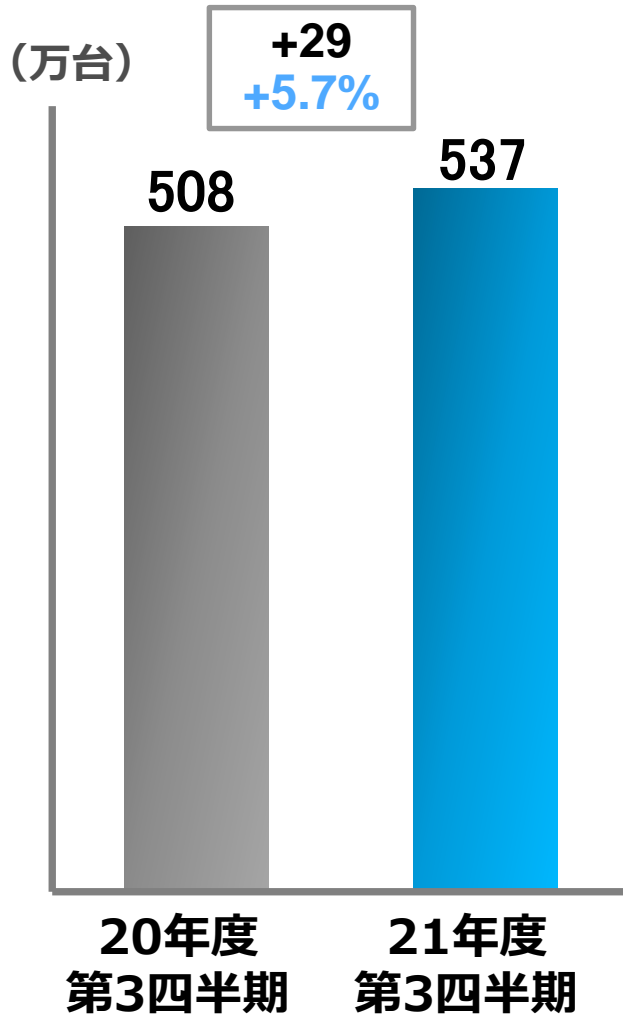
前年度コロナ禍からの需要回復により増収

営業利益

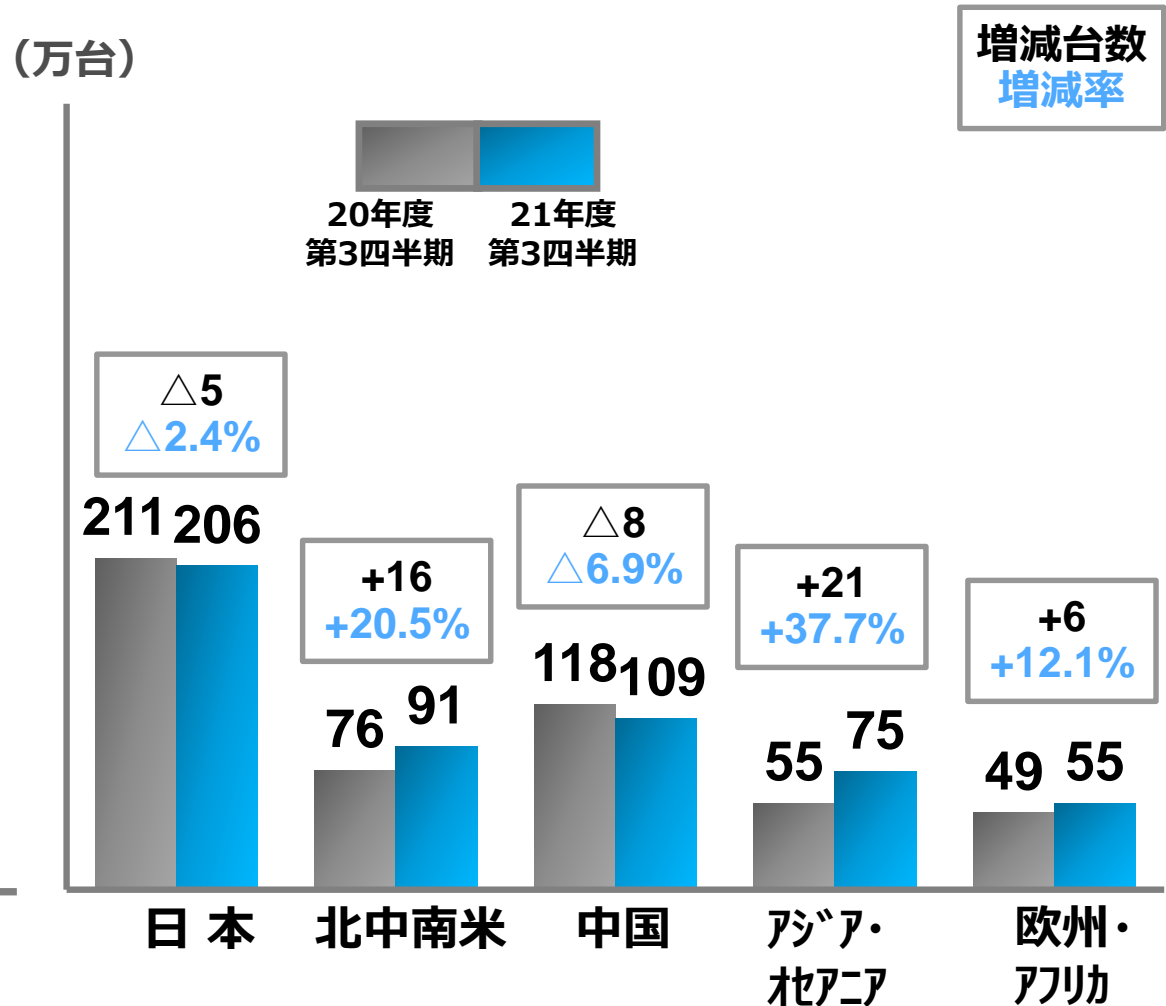
将来に向けた投資など減益要因はあるが、
新製品効果や生産変動への柔軟な対応等により増益

1-2) 2021年度第3四半期 決算状況 地域別シート生産台数

連結全体



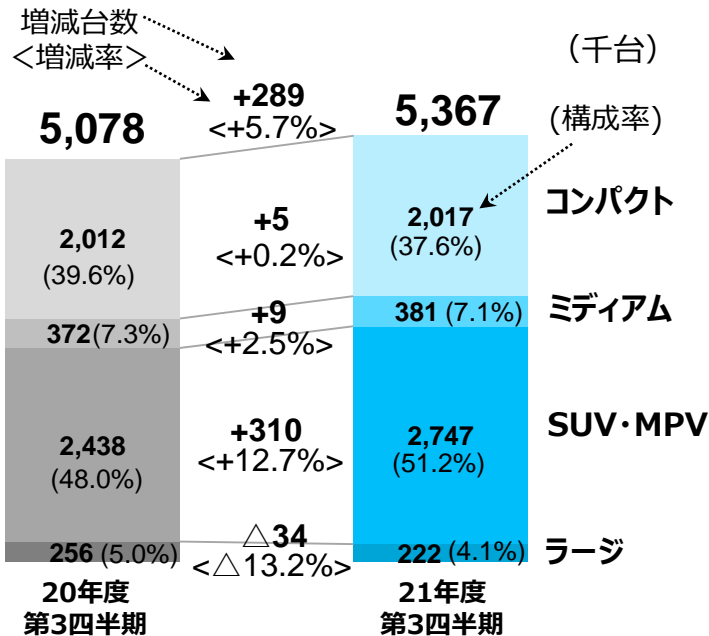
セグメント別



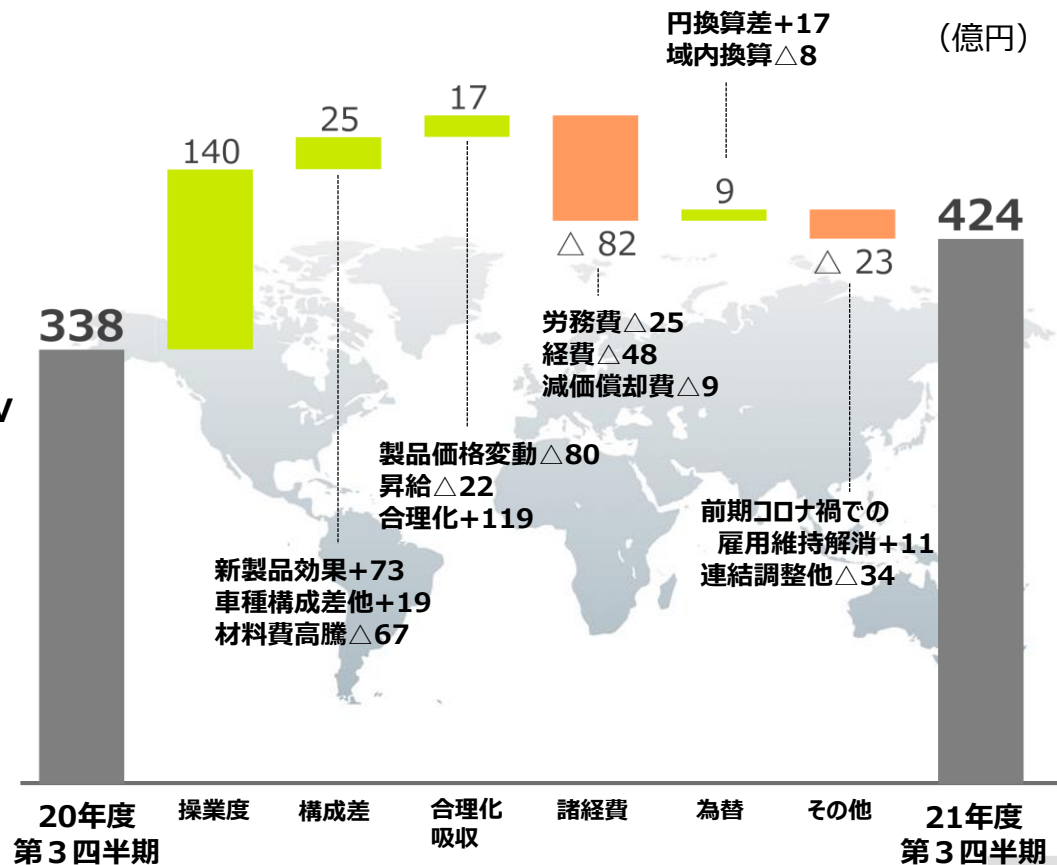
1-3) 2021年度第3四半期 決算状況 連結 売上収益・営業利益

諸経費の増加や材料費高騰などの減益要因はあるものの、前年度コロナ禍からの需要回復による増産影響や新製品効果などにより増益

台数・車種構成の変化



営業利益の増減解析 (前期比)



当期の経営成績

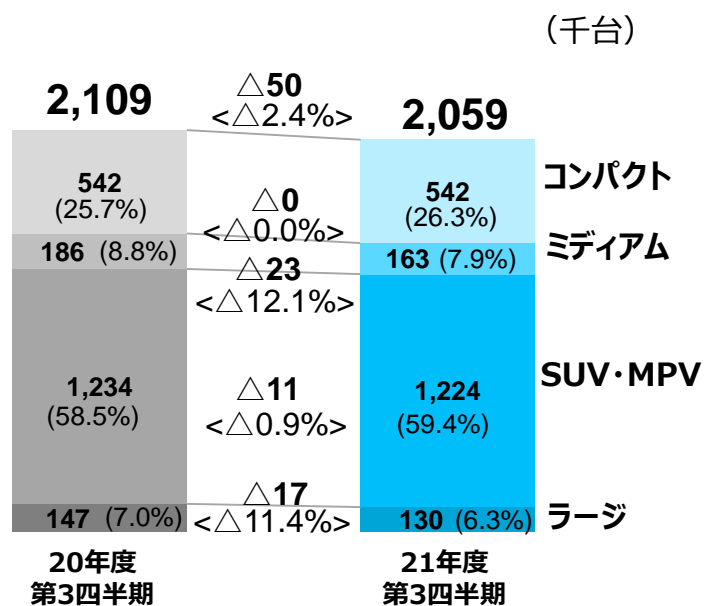
(億円)

	20年度3Q	21年度3Q	増減
売上収益	9,236	10,349	1,112
営業利益	338	424	85
営業利益率	3.7%	4.1%	-

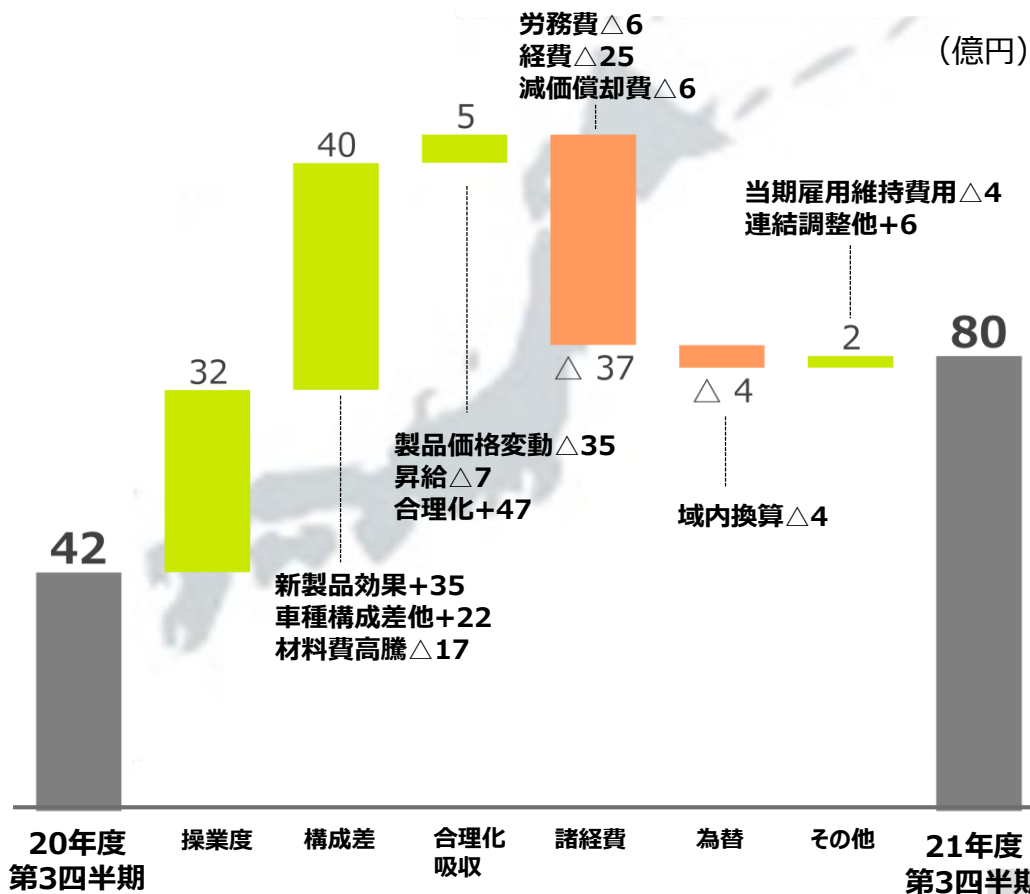
1-3) 2021年度第3四半期 決算状況 日本 売上収益・営業利益

諸経費の増加や材料費高騰などの減益要因はあるものの、
新製品効果や車種構成の良化などにより増益

台数・車種構成の変化



営業利益の増減解析 (前期比)



当期の経営成績

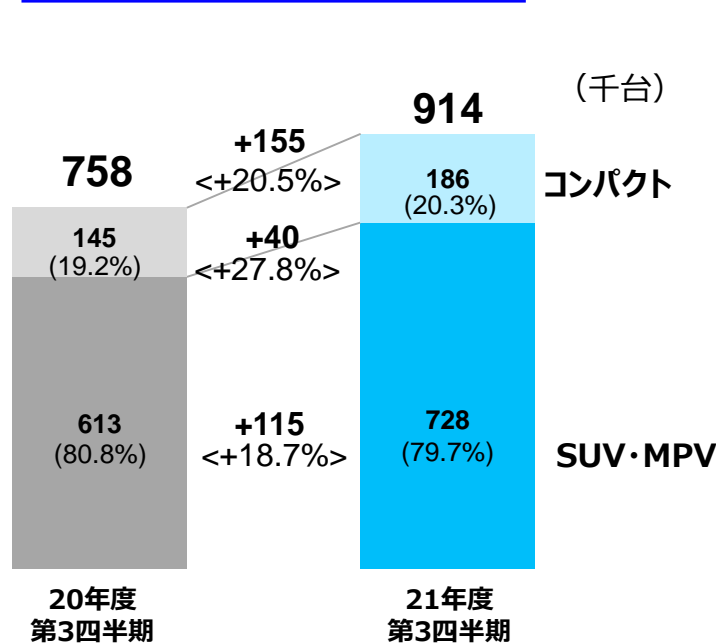
(億円)

	20年度3Q	21年度3Q	増減
売上収益	5,113	5,191	77
営業利益	42	80	37
営業利益率	0.8%	1.5%	-

1-3) 2021年度第3四半期 決算状況 北中南米 売上収益・営業利益

材料費高騰や生産正常化に伴う諸経費増加などの減益要因はあるものの、前年度コロナ禍からの需要回復による増産影響や新製品効果などにより増益

台数・車種構成の変化

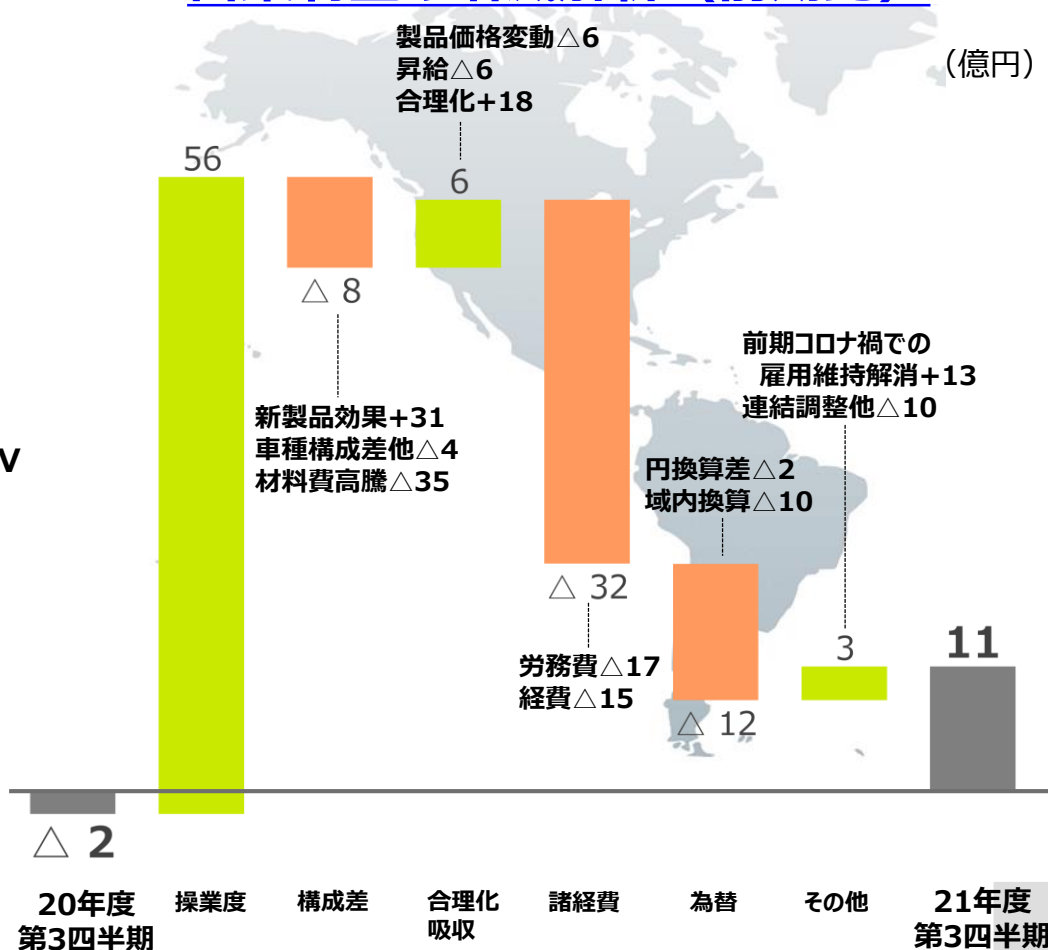


当期の経営成績

(億円)

	20年度3Q	21年度3Q	増減
売上収益	1,742	2,313	571
営業利益	△2	11	14
営業利益率	△0.2%	0.5%	-

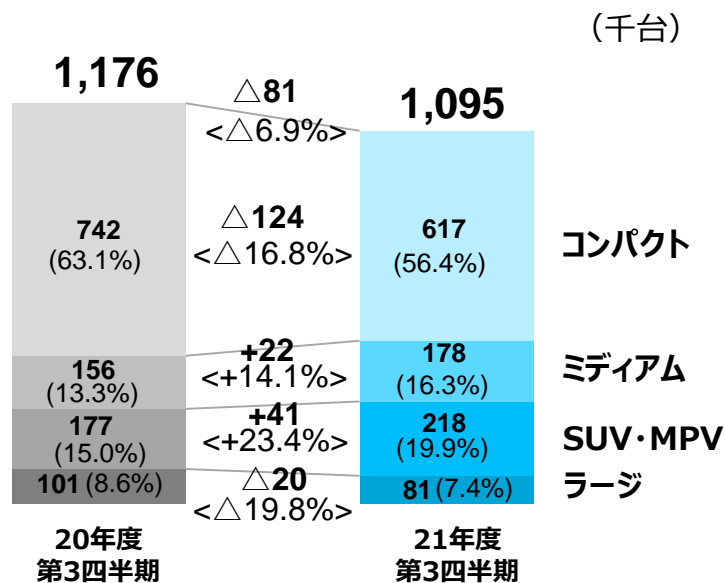
営業利益の増減解析 (前期比)



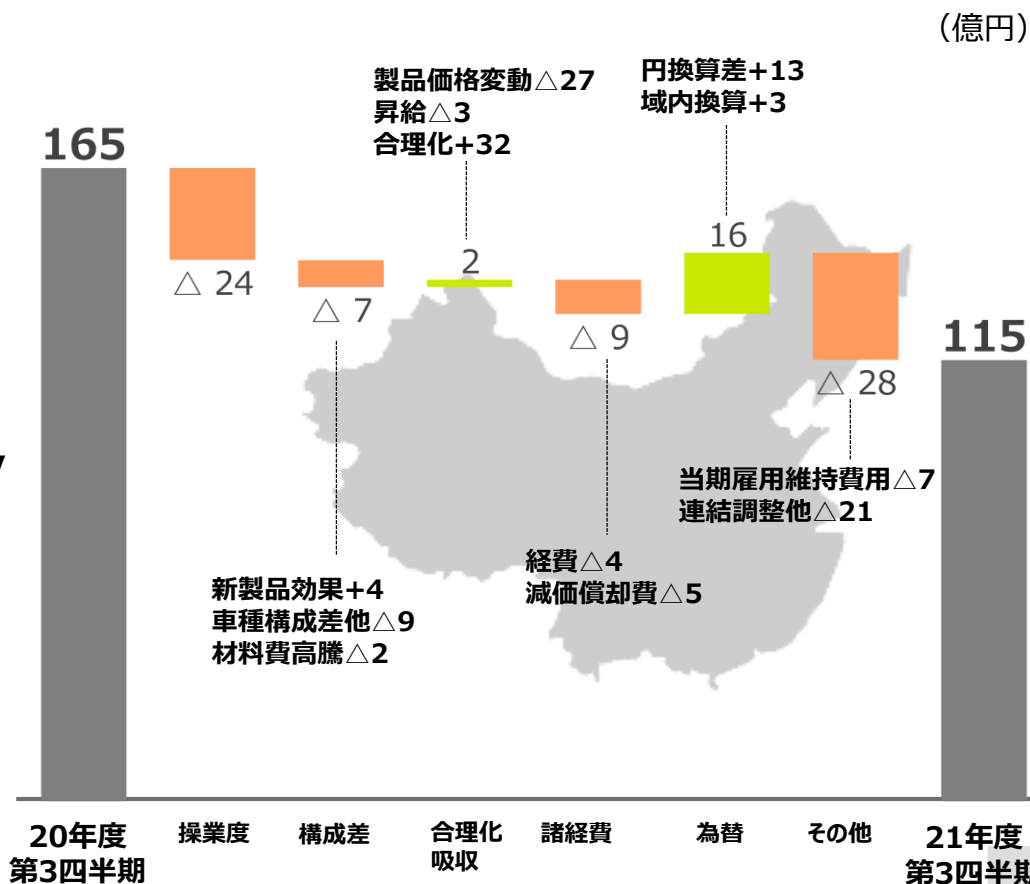
1-3) 2021年度第3四半期 決算状況 中国 売上収益・営業利益

前年度にコロナ禍からの需要回復に伴う増産影響があったことに加え、今年度の部品供給問題に伴う減産影響などにより減益

台数・車種構成の変化



営業利益の増減解析 (前期比)



当期の経営成績

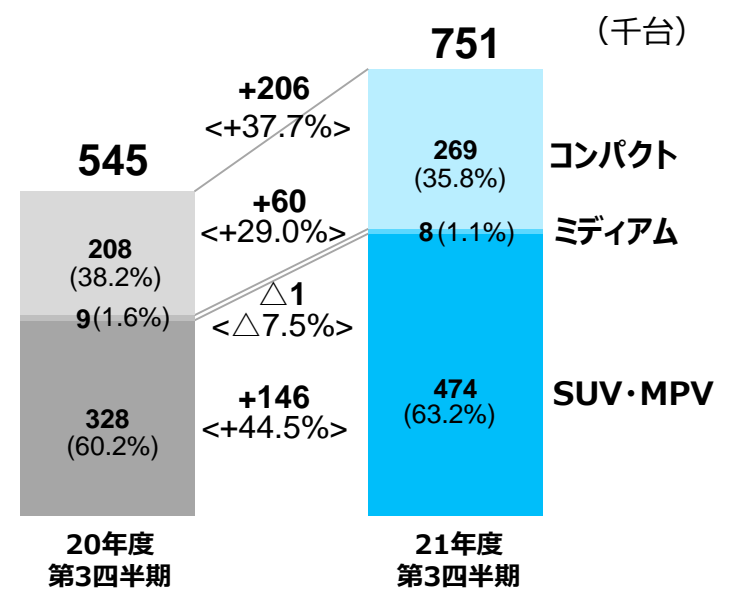
(億円)

	20年度3Q	21年度3Q	増減
売上収益	1,392	1,521	128
営業利益	165	115	△50
営業利益率	11.9%	7.6%	-

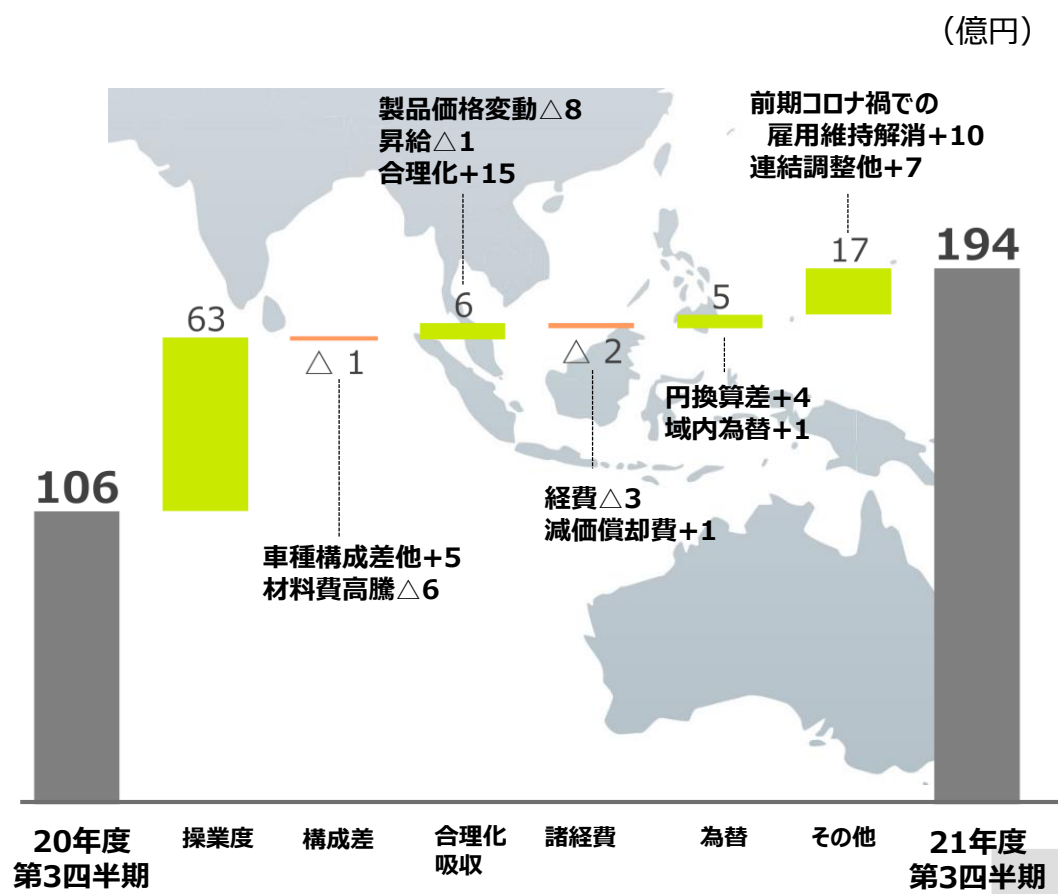
1-3) 2021年度第3四半期 決算状況 アジア・中東 売上収益・営業利益

前年度コロナ禍からの需要回復に加え、
新車投入効果による増産影響などにより増益

台数・車種構成の変化



営業利益の増減解析 (前期比)



当期の経営成績

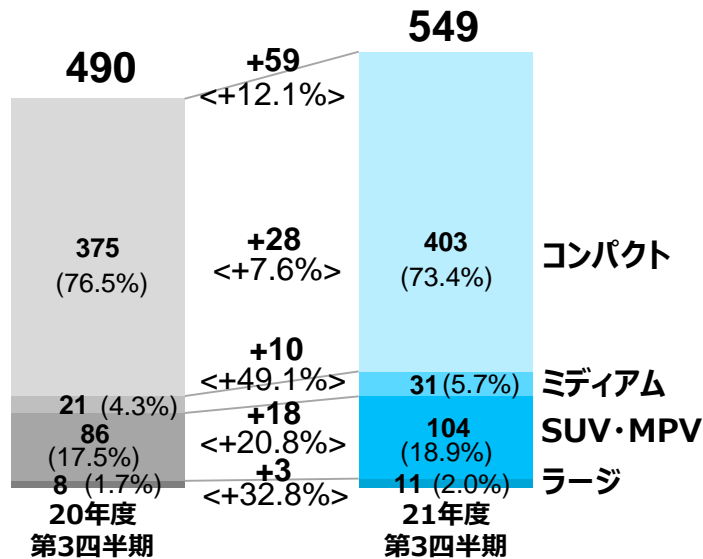
	20年度3Q	21年度3Q	増減
売上収益	999	1,347	347
営業利益	106	194	88
営業利益率	10.6%	14.4%	-

1-3) 2021年度第3四半期 決算状況 欧州・アフリカ 売上収益・営業利益

前年度コロナ禍からの需要回復による増産影響はあるものの、
材料費高騰や一過性の減益要因などにより減益

台数・車種構成の変化

(千台)



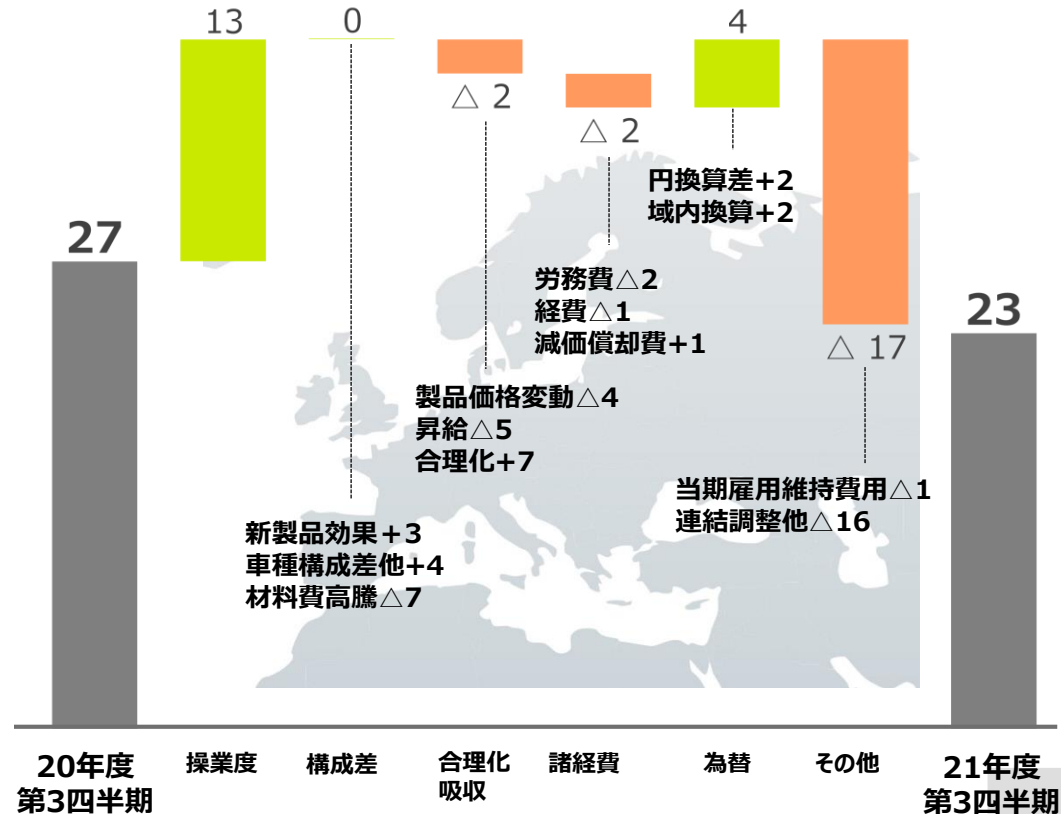
当期の経営成績

(億円)

	20年度3Q	21年度3Q	増減
売上収益	570	656	85
営業利益	27	23	△3
営業利益率	4.8%	3.6%	-

営業利益の増減解析 (前期比)

(億円)



目次

1. 2021年度第3四半期 決算状況

2. 2021年度 通期業績予想

3. 参考情報

2-1) 2021年度 通期業績予想 連結決算概要

(億円)

	20年度 通期実績		21年度 通期予想		増減		21年度通期予想 (前回公表)	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率	金額	比率
売上収益	12,721	100.0%	13,800	100.0%	1,078	8.5%	14,000	100.0%
営業利益	571	4.5%	600	4.3%	28	5.1%	720	5.1%
税引前利益	573	4.5%	610	4.4%	36	6.4%	730	5.2%
当期利益*	311	2.5%	370	2.7%	58	18.6%	470	3.4%

*親会社の所有者に帰属する当期利益

1株当たり当期利益	166円93銭	198円01銭	251円52銭		
為替レート	USドル	106円	112円	+6円	110円
	1-0	124円	130円	+6円	128円

売上収益

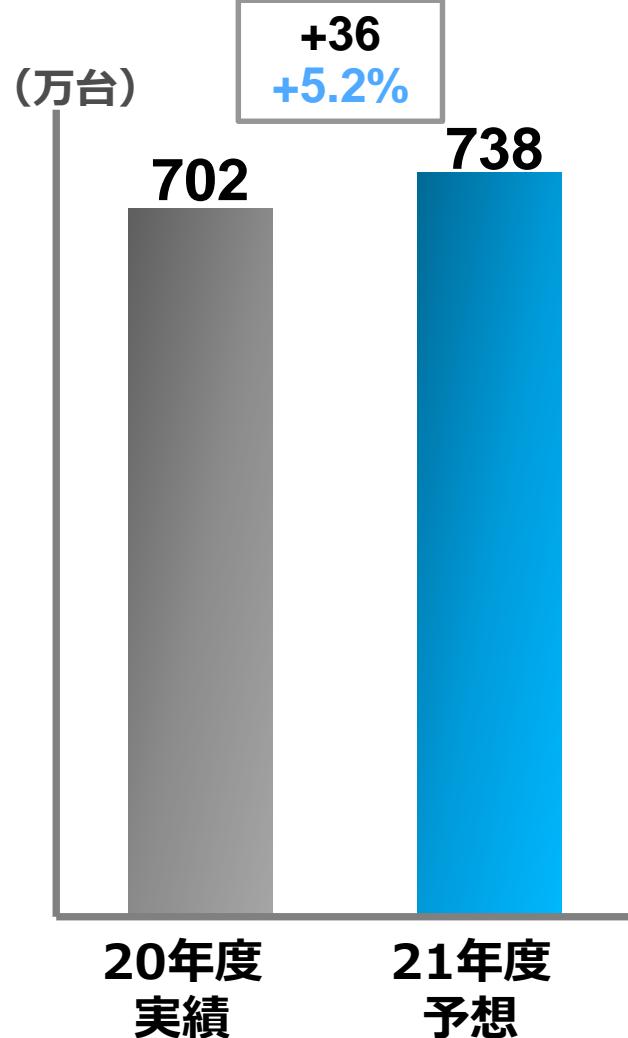
コロナ再拡大や部品供給問題などによる減産リスクはあるものの、グローバルでの需要回復などにより増収となる見込み

営業利益

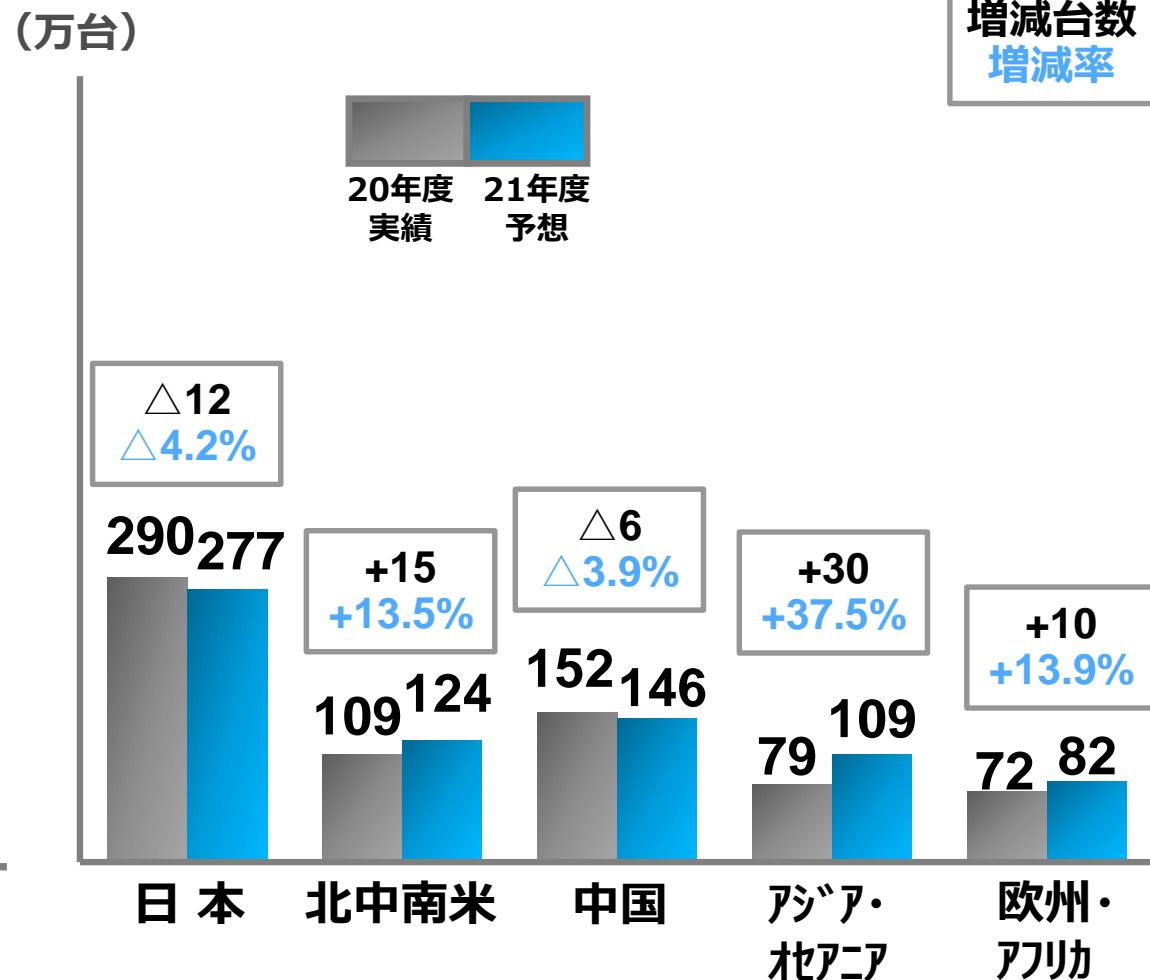
減産リスクや材料費高騰などの減益要因はあるものの、全社を挙げた収益確保の実施などにより前年比で増益の見込み

2-2) 2021年度 通期業績予想 地域別シート生産台数

連結全体



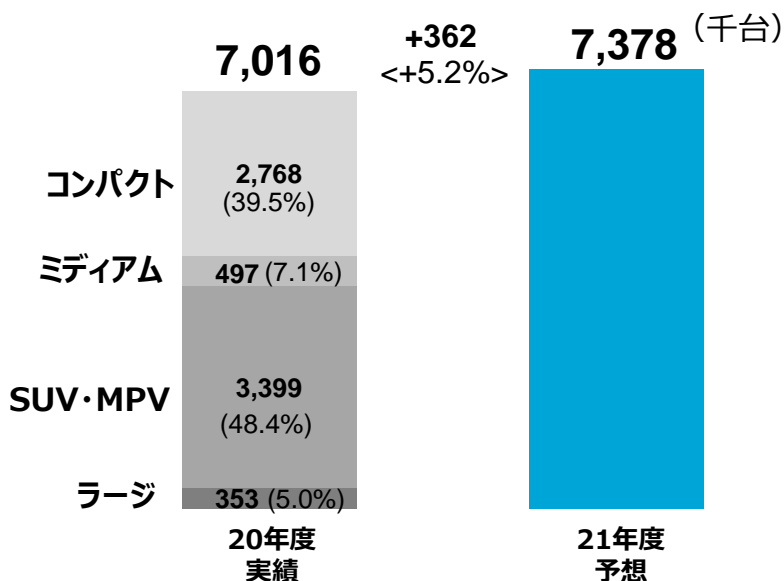
セグメント別



2-3) 2021年度 通期業績予想 連結 売上収益・営業利益

将来の成長に向けた先行投資の実施や材料費高騰による減益はあるものの、新製品効果や収益確保策の実施などにより、増益となる見込み

台数・車種構成の変化



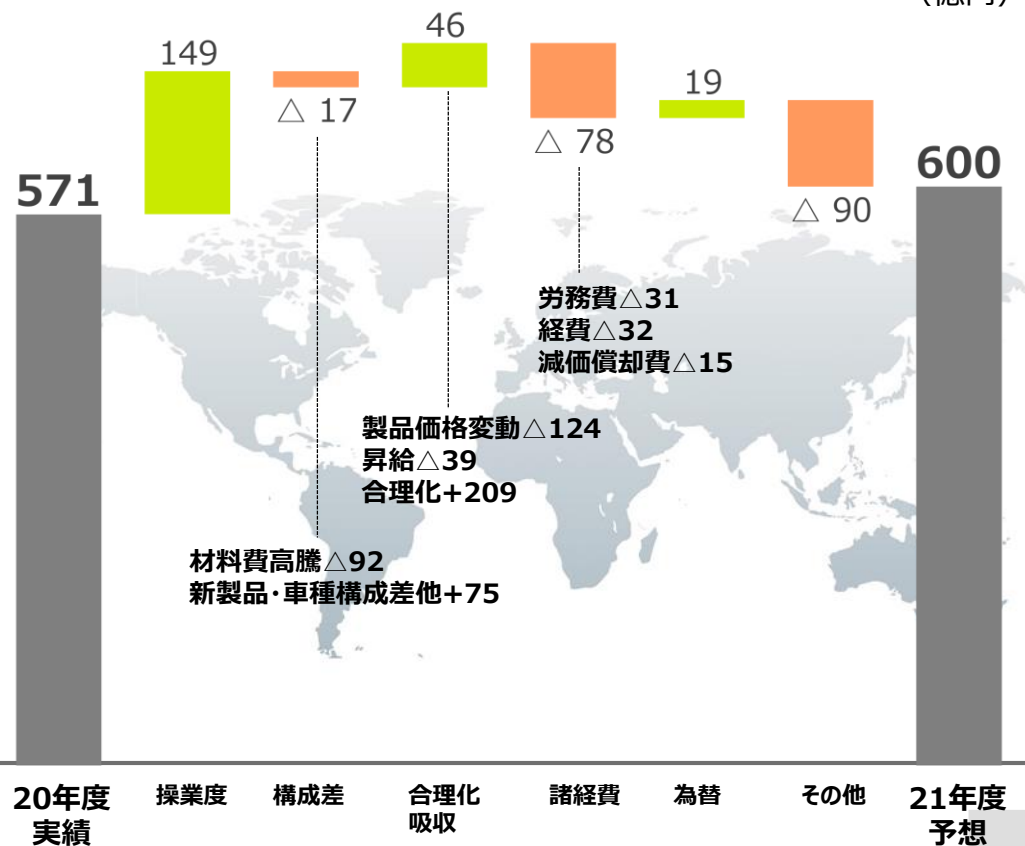
当期の経営成績

(億円)

	20年度実績	21年度予想	増減
売上収益	12,721	13,800	1,078
営業利益	571	600	28
営業利益率	4.5%	4.3%	-

営業利益の増減解析 (前期比)

(億円)

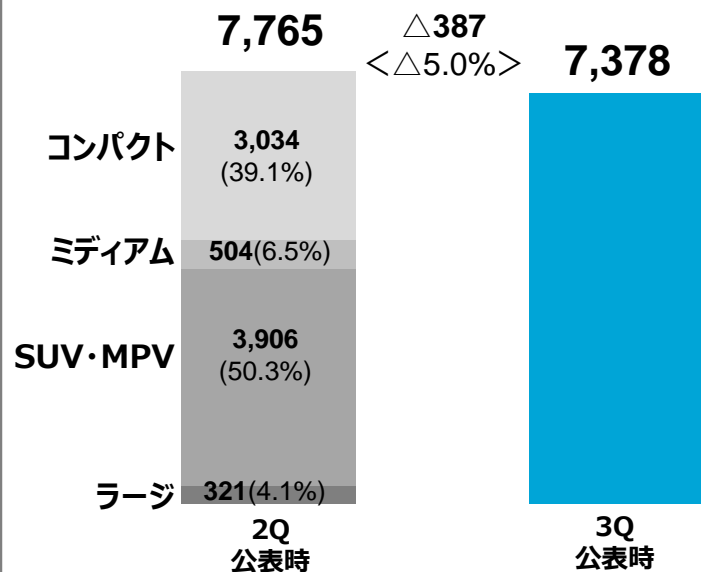


2-4) 2021年度通期 業績予想 第2四半期 公表値との差異

グローバルでの減産影響や一時的費用を織り込んで減益の見込みだが、新製品効果の最大化などの収益確保策により前年を上回る見込み

台数・車種構成の変化

(千台)



当期の経営成績

(億円)

	2Q公表時	3Q公表時	増減
売上収益	14,000	13,800	△200
営業利益	720	600	△120
営業利益率	5.1%	4.3%	-

営業利益の増減解析

(億円)

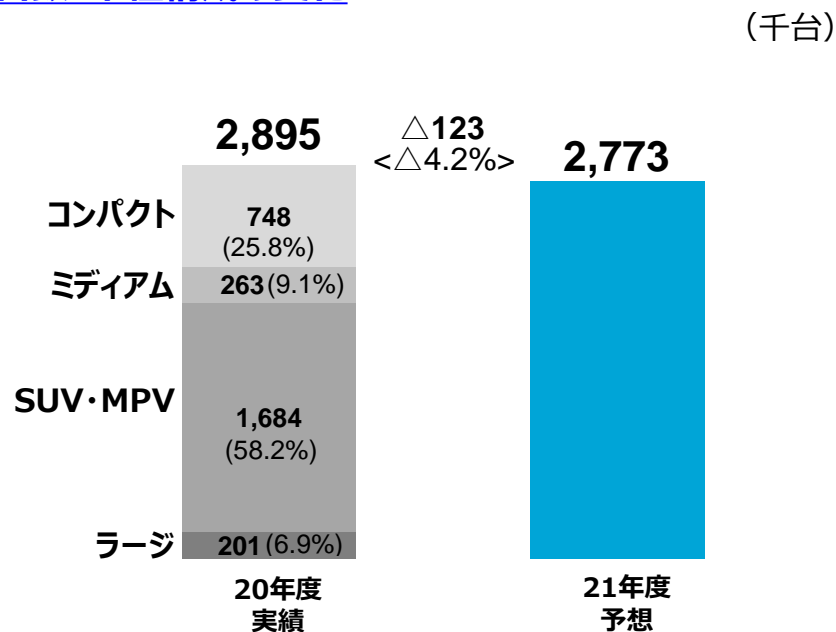
	2Q公表時	3Q公表時	差異	内容
20年度実績	571	571	-	
操業度	256	149	△107	・減産影響
構成差	△29	△17	+12	・営業努力などの収益確保策
合理化吸収	46	46	-	
諸経費	△78	△78	-	
為替	14	19	+5	
その他	△60	△90	△30	・減産などに伴う一時的費用
21年度予想	720	600	△120	

2-5) 2021年度 通期業績予想 地域別 売上収益・営業利益

日本

新製品効果などの増益要因はあるものの、
コロナ再拡大や部品供給問題などによる
減産影響により減益の見込み

台数・車種構成の変化



当期の経営成績

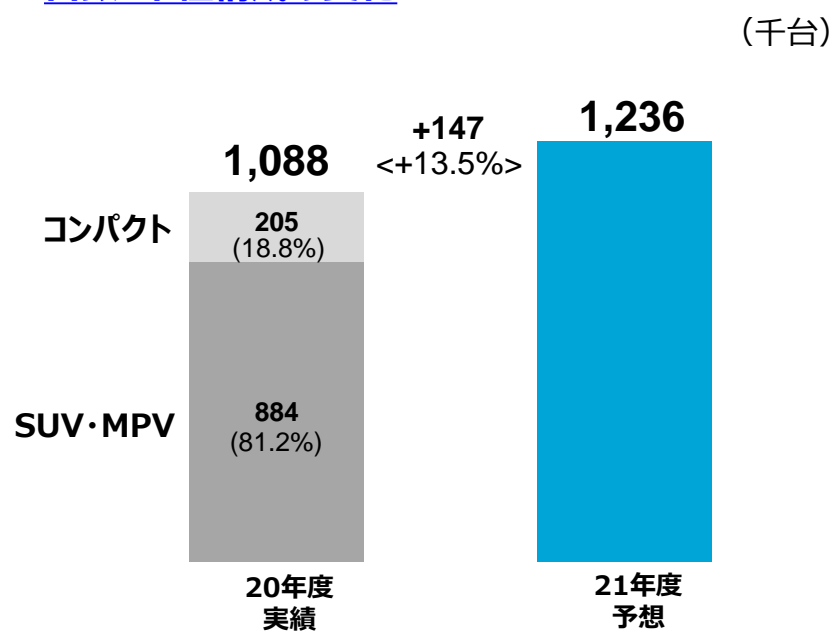
(億円)

	20年度実績	21年度予想	増減
売上収益	6,996	6,900	△96
営業利益	140	90	△50
営業利益率	2.0%	1.3%	-

北中南米

材料費高騰による減益要因はあるものの、
増産影響やモデルチェンジに伴う一時的な不効率
の解消などにより増益の見込み

台数・車種構成の変化



当期の経営成績

(億円)

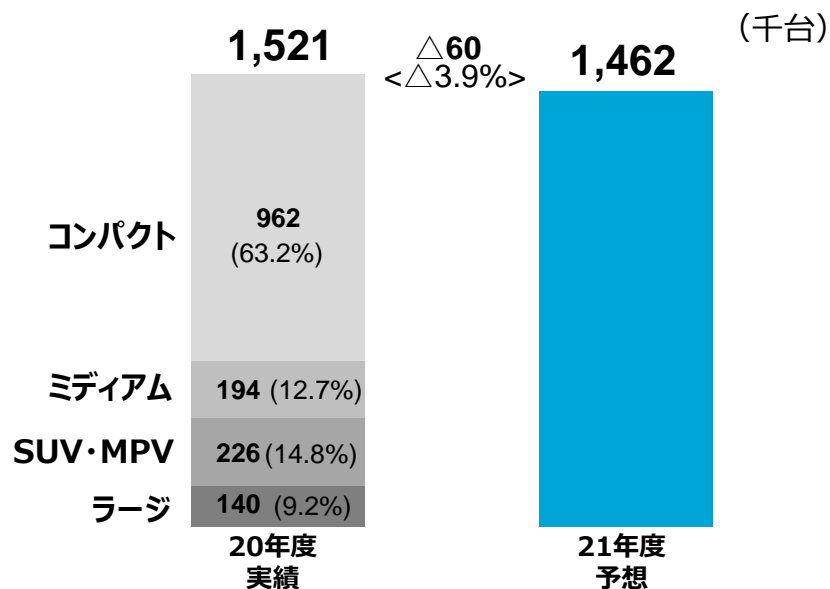
	20年度実績	21年度予想	増減
売上収益	2,460	3,100	639
営業利益	14	40	25
営業利益率	0.6%	1.3%	-

2-5) 2021年度 通期業績予想 地域別 売上収益・営業利益

中国

新製品効果などの増益要因はあるものの、
コロナ再拡大や部品供給問題などによる
減産影響により減益の見込み

台数・車種構成の変化



当期の経営成績

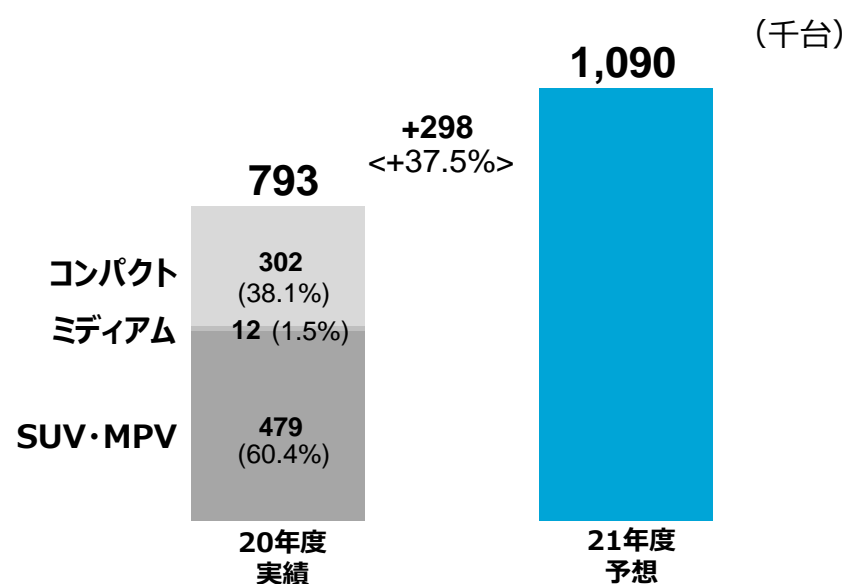
	20年度実績	21年度予想	増減
売上収益	1,804	2,000	195
営業利益	184	160	△24
営業利益率	10.2%	8.0%	—

(億円)

アジア・セアニア

前年度コロナ禍からの需要回復による
増産影響などにより増益の見込み

台数・車種構成の変化



当期の経営成績

	20年度実績	21年度予想	増減
売上収益	1,444	1,850	405
営業利益	171	260	88
営業利益率	11.9%	14.1%	—

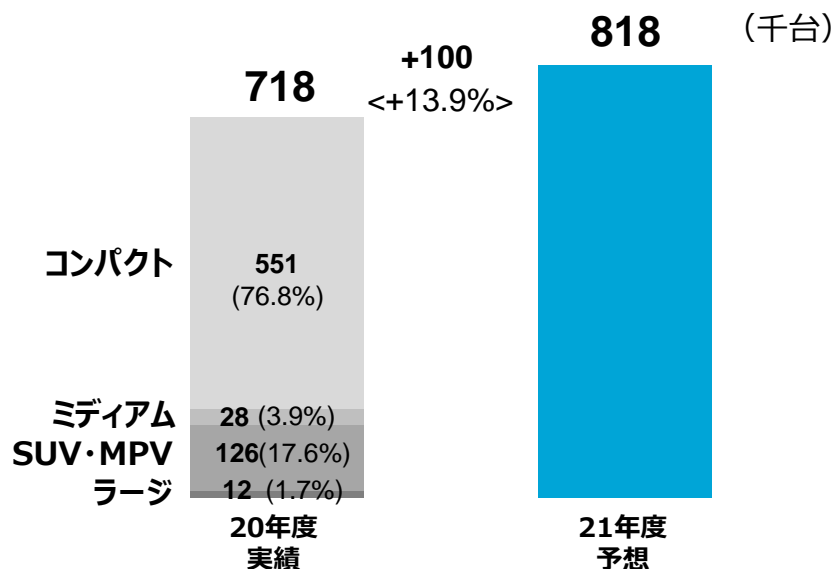
(億円)

2-5) 2021年度 通期業績予想 地域別 売上収益・営業利益

欧州・アフリカ

増産影響はあるものの、材料費高騰影響や一過性要因などにより減益の見込み

台数・車種構成の変化



当期の経営成績

(億円)

	2020年度実績	21年度予想	増減
売上収益	826	950	123
営業利益	60	50	△10
営業利益率	7.3%	5.3%	-

2-6) 2021年度 通期業績予想 地域別・上下別

売上収益

(億円)

	上期	下期	通期
日本	3,427	3,472	6,900
北中南米	1,459	1,640	3,100
中国	874	1,125	2,000
アジア・中東	819	1,030	1,850
欧州・アフリカ	398	551	950
連結全体	6,520	7,279	13,800

営業利益

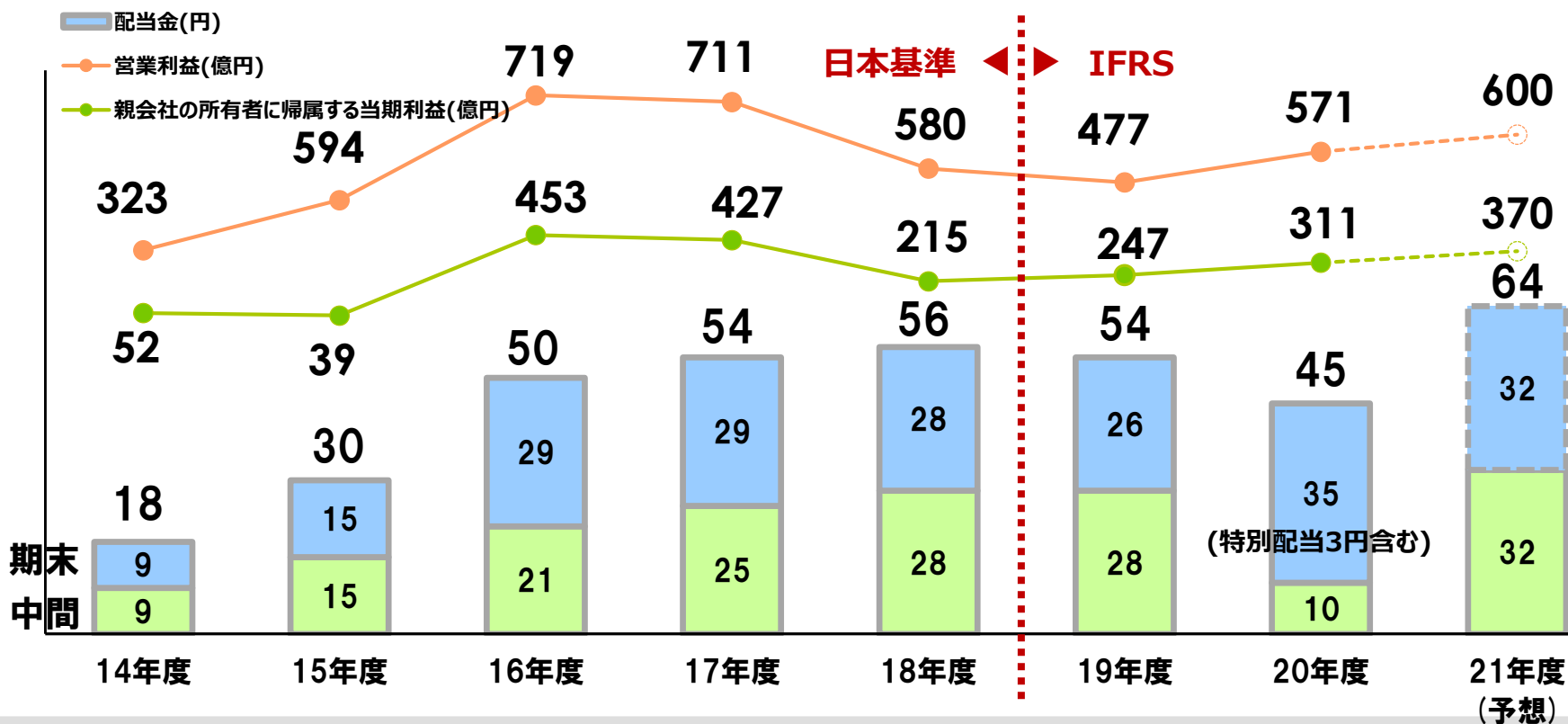
(億円)

	上期		下期		通期	
日本	56	1.6%	33	1.0%	90	1.3%
北中南米	18	1.3%	21	1.3%	40	1.3%
中国	47	5.4%	112	10.0%	160	8.0%
アジア・中東	117	14.3%	142	13.8%	260	14.1%
欧州・アフリカ	3	0.8%	46	8.5%	50	5.3%
連結全体	242	3.7%	357	4.9%	600	4.3%

2-7) 2021年度 通期業績予想 株主還元

客先減産に伴う減益影響はあるものの、稼ぐ力の向上等を総合的に勘案し、
 期末は、長期安定的な配当を継続（32円）

配当金および営業利益、当期利益の推移



2-8) 2021年度 第3四半期 総括

【第3四半期 実績】

- ・減産影響はあったものの、**全社を挙げた収益確保により、営業利益は前回公表レベルで進捗**

【第4四半期の見通し】

- ・3月までの客先減産を織り込み、**前回公表からの減益を予想**

【通期予想】

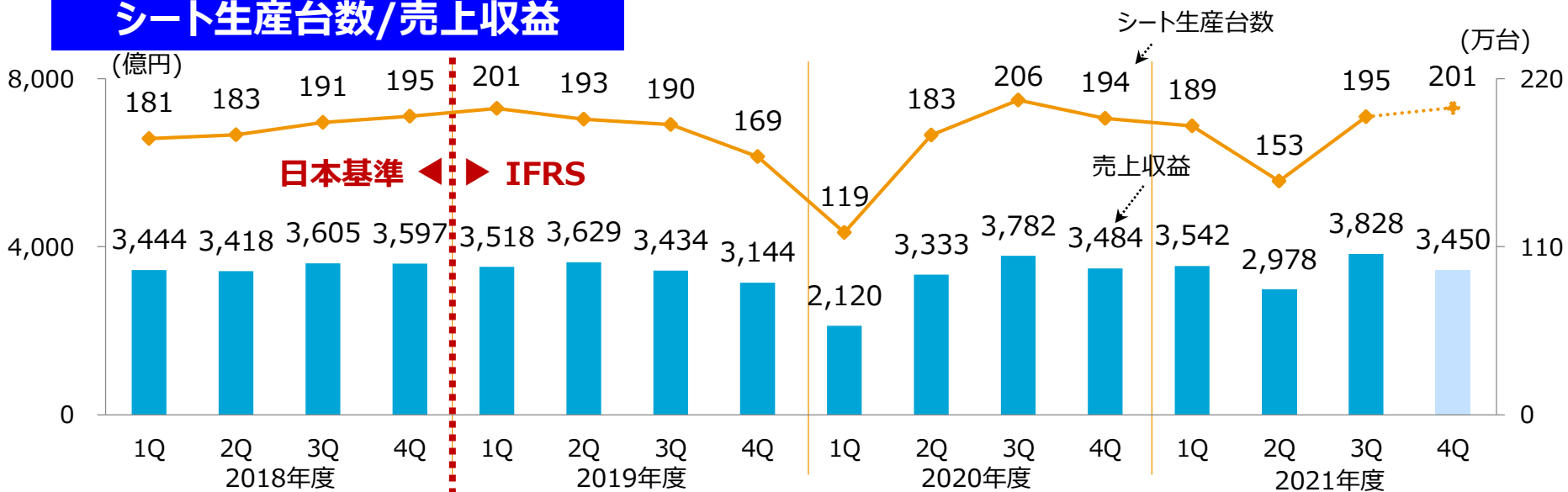
- ・前回公表からの減益を予想する一方、**新製品効果や諸経費の効率化に加え減産状況下での原価改善などにより、稼ぐ力は確実に向上**
- ・2025経営計画目標達成に向けた**アクションプランは着実に進捗**

目次

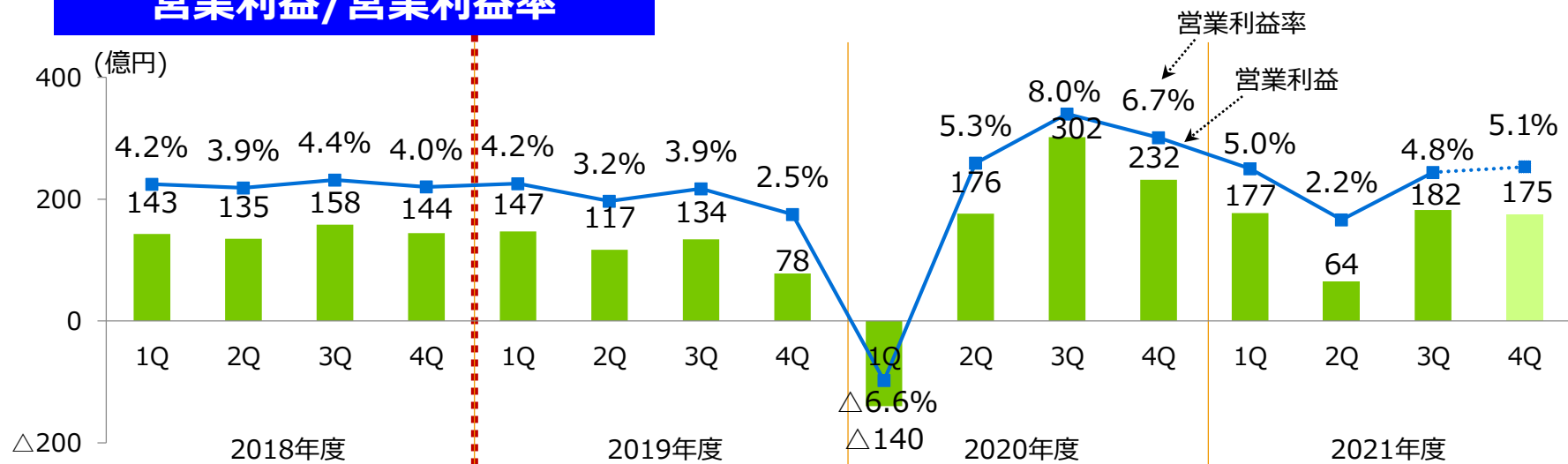
1. 2021年度第3四半期 決算状況
2. 2021年度 通期業績予想
- 3. 参考情報**

参考1) 四半期推移 連結 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

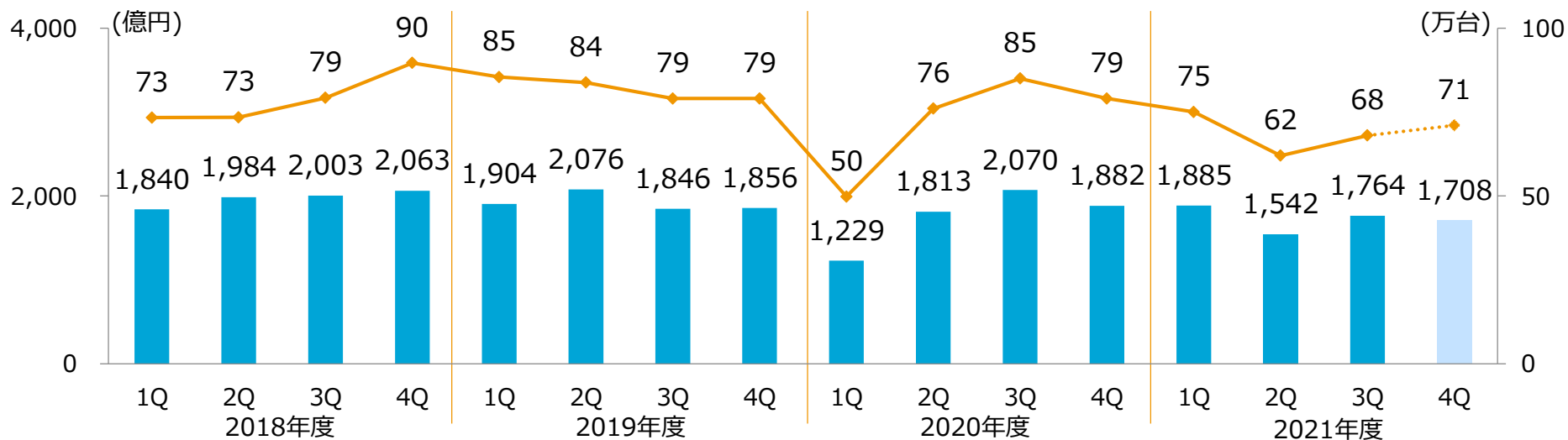


営業利益/営業利益率

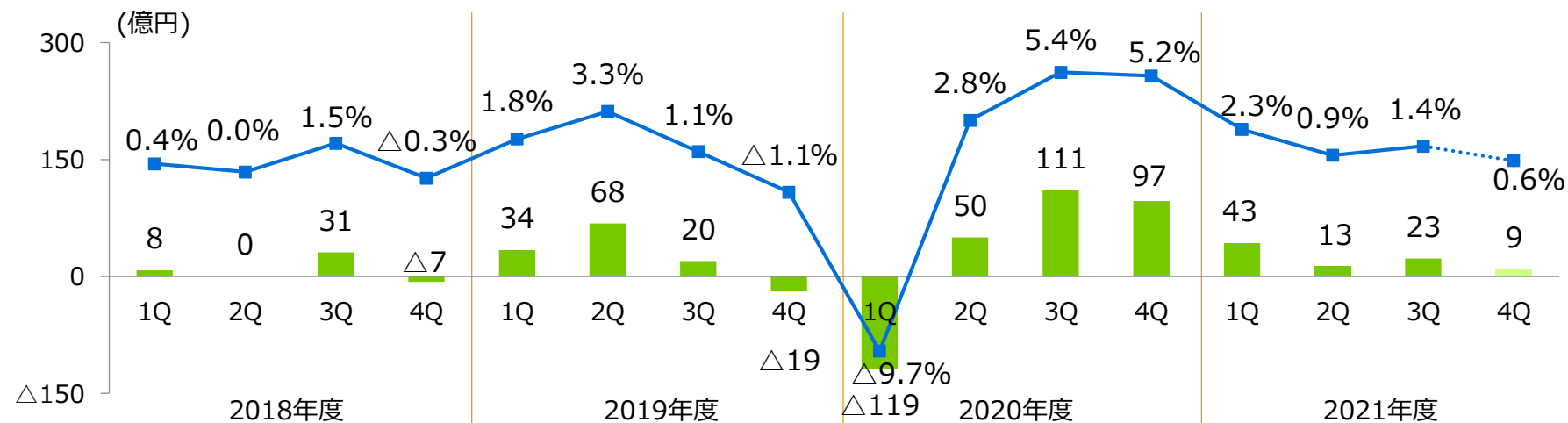


参考2) 四半期推移 日本 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

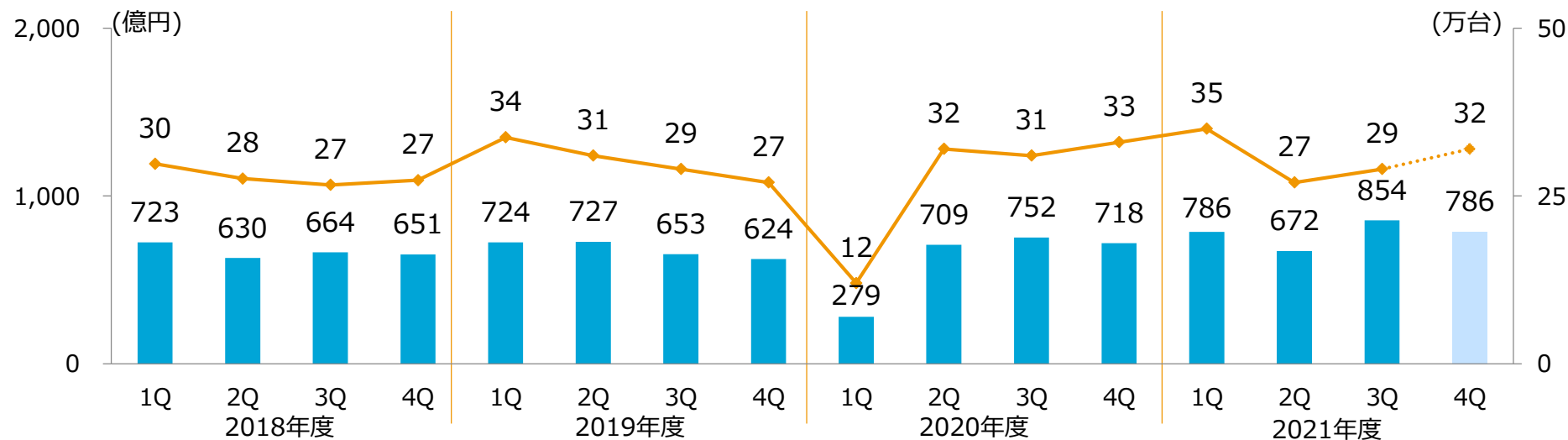


営業利益/営業利益率

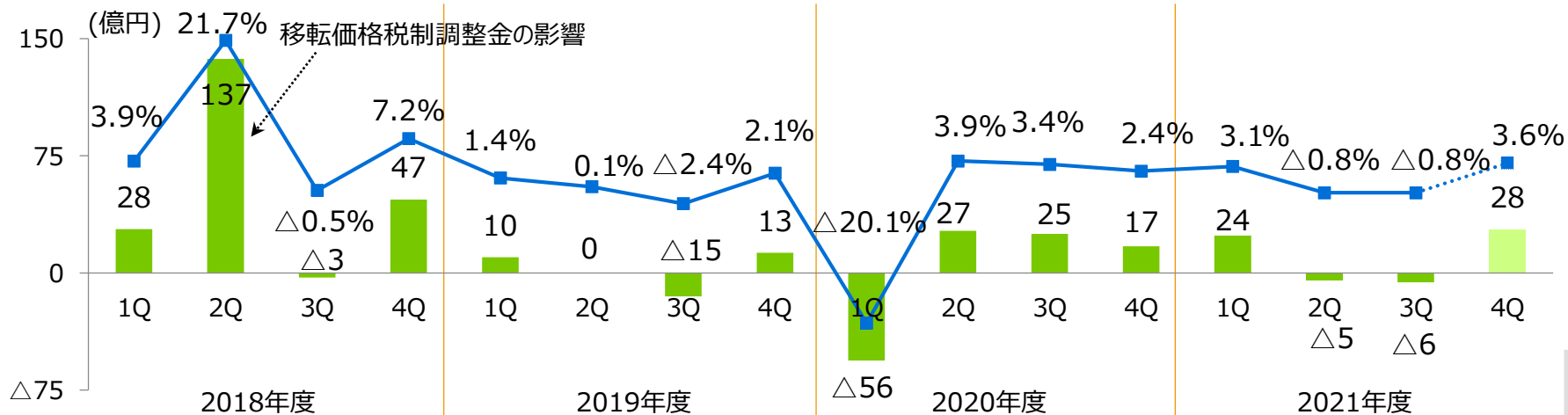


参考3) 四半期推移 北中南米 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

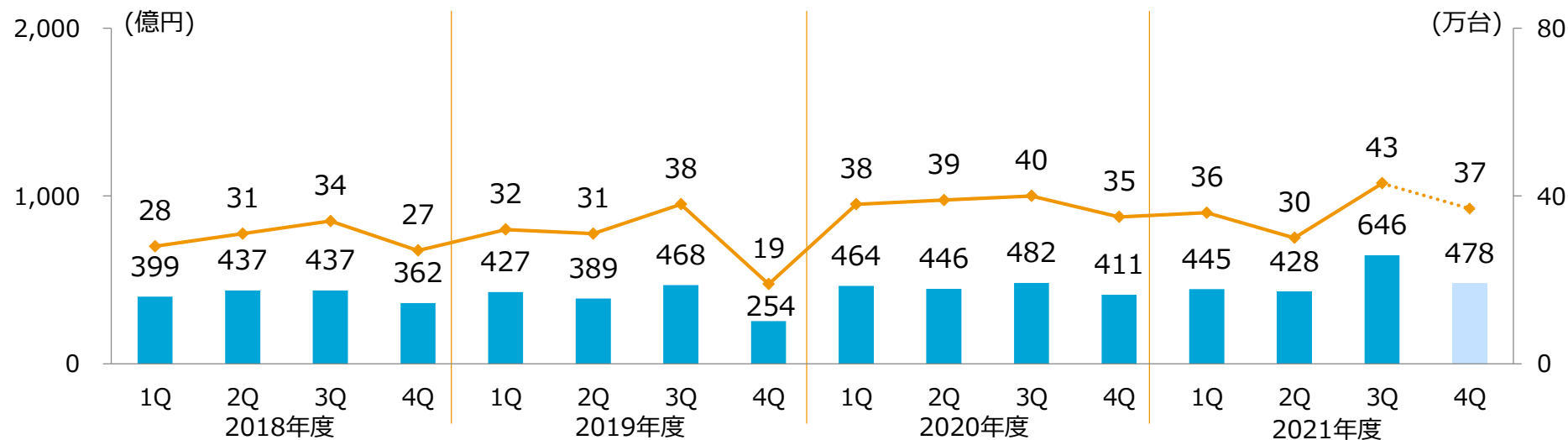


営業利益/営業利益率

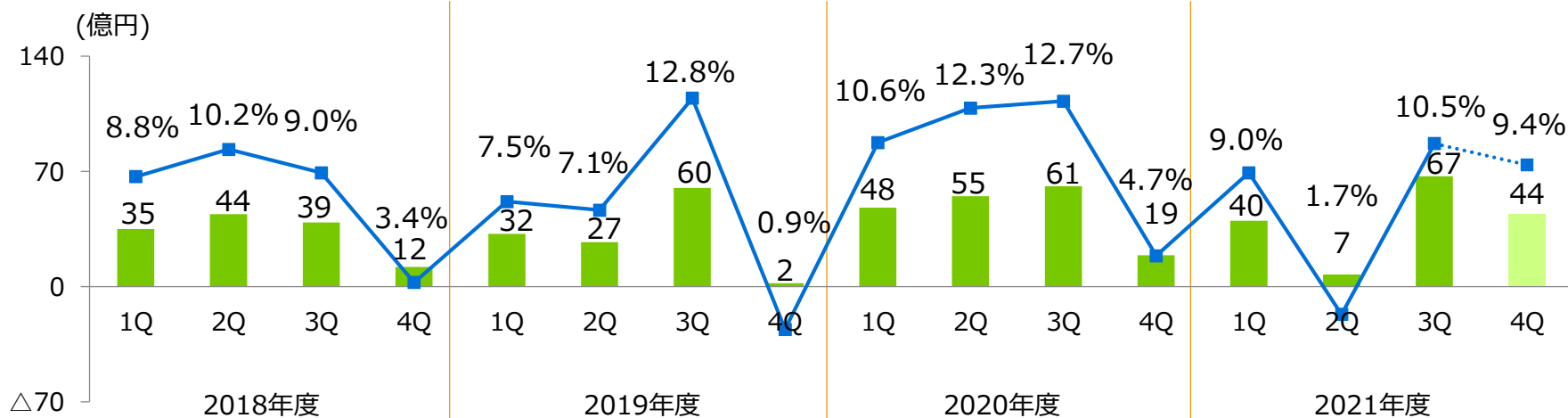


参考4) 四半期推移 中国 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

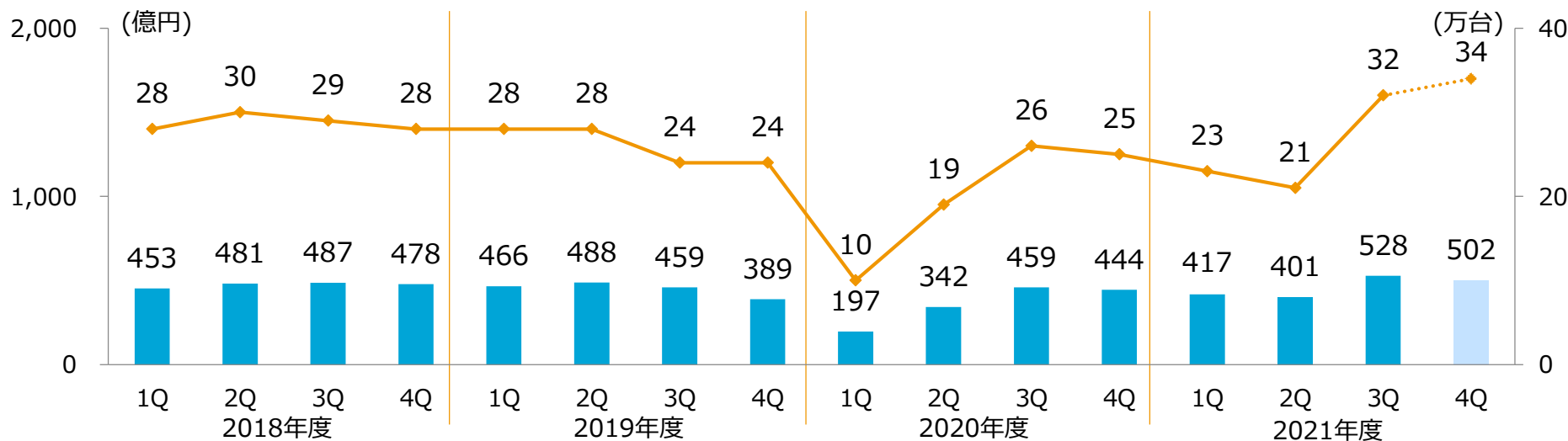


営業利益/営業利益率

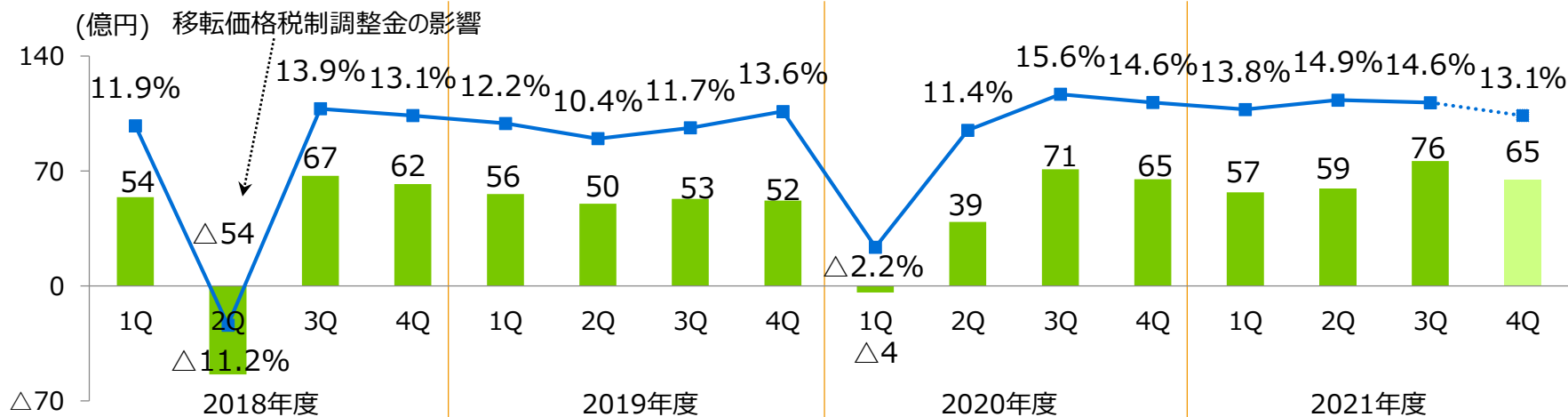


参考5) 四半期推移 アジア・北アフリカ 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

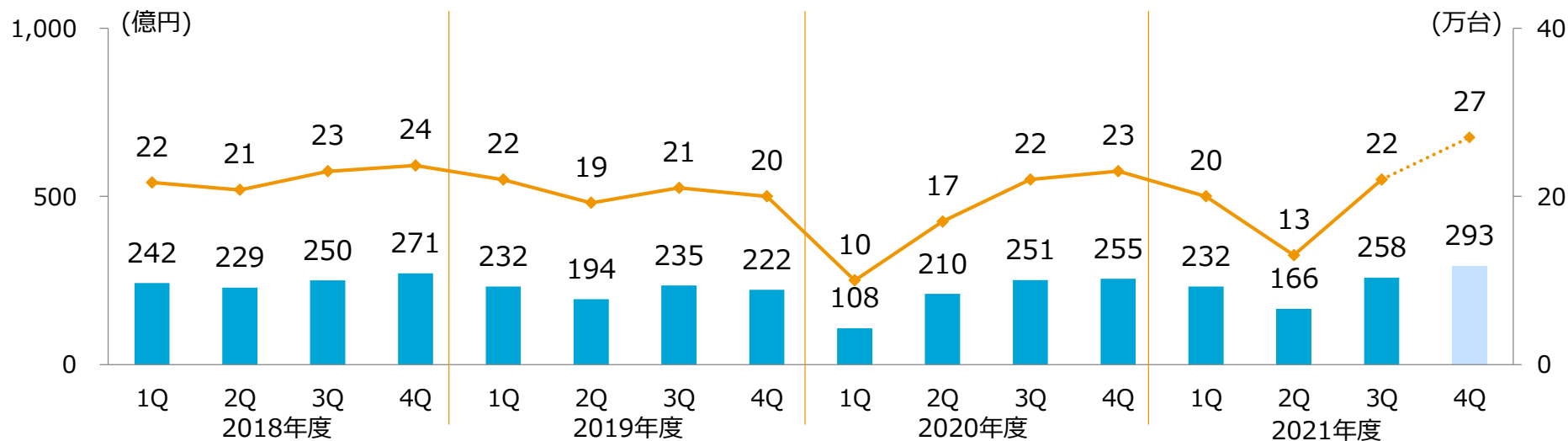


営業利益/営業利益率

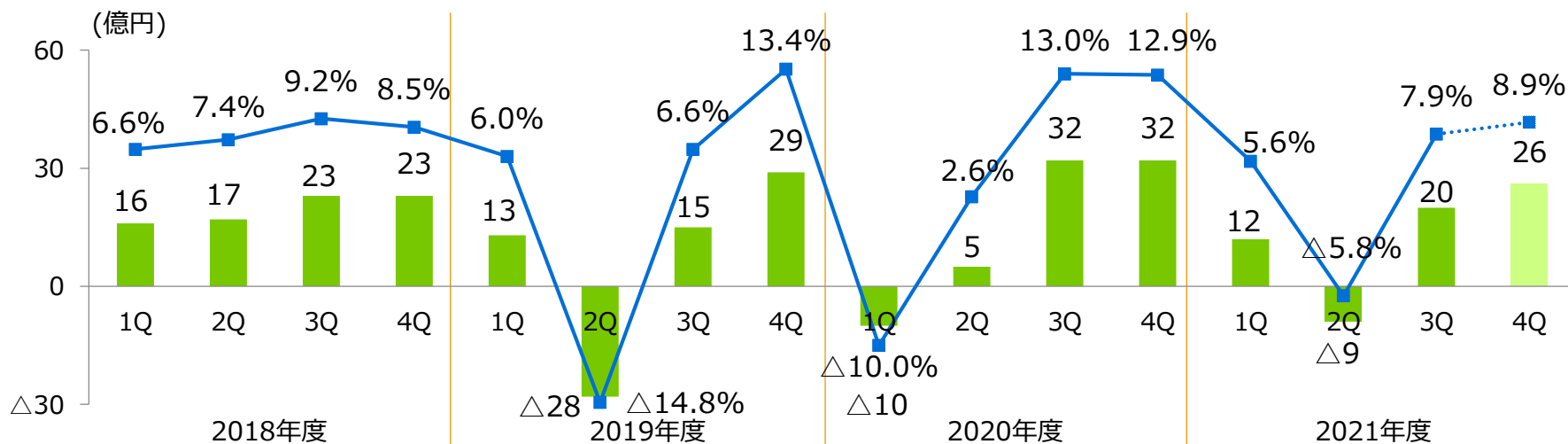


参考6) 四半期推移 欧州・アフリカ 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益



営業利益/営業利益率





<注意事項>

本資料に記載されている将来に関する業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想値であり、不確実性やリスクを含んでおります。

そのため 実際の結果は様々な要因によって業績予想と異なる可能性があります。